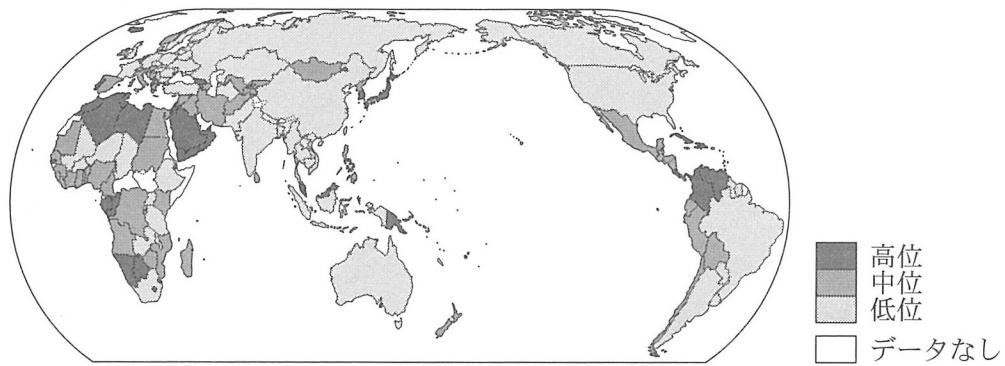


地理総合、地理探究

(解答番号 ~)

第1問 食料の生産や消費は、自然環境や生活文化にかかわり、地球的課題にも結びついている。これに関する次の問い合わせ(問1～4)に答えよ。(配点 13)

問1 次の図1は、食や健康に関するある指標を示したものである。この指標として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。



統計年次は、2018～2020年の平均または2019年のいずれか。FAOSTATなどにより作成。

図1

- ① 栄養不足人口の割合
- ② 穀物の輸入依存度
- ③ 1人1日当たりカロリー摂取量
- ④ 平均寿命

問 2 次の図2中の地点ア～エの周辺における自然環境と農業の特徴について述べた文として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

2



図2

- ① アの周辺は、降水量の季節変化が少ない冷涼な気候であり、肥沃な土壌をいかして小麦などが栽培されている。
- ② イの周辺は、1年中乾燥する気候であり、オアシスや灌漑施設を利用してアブラヤシなどが栽培されている。
- ③ ウの周辺は、雨季と乾季が明瞭な高温の気候であり、焼畑によりキャッサバなどが栽培されている。
- ④ エの周辺は、冬より夏の降水量が多い温暖な気候であり、ブドウなどが栽培されている。

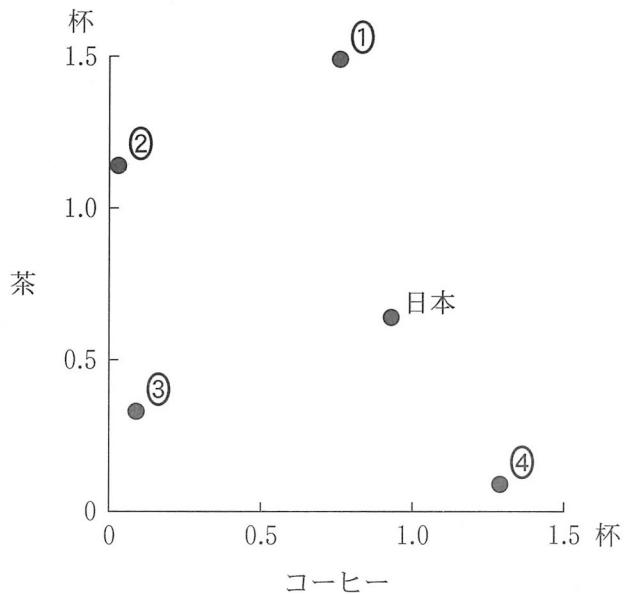
地理総合、地理探究

問 3 食文化には、地域の歴史的背景や自然環境が反映されている。次の図3は、いくつかの国におけるコーヒーと茶の1人1日当たり消費量*を示したものであり、①～④は、イギリス、イタリア、インドネシア、中国**のいずれかである。イギリスに該当するものを、①～④のうちから一つ選べ。

3

*コーヒーは1杯10g、茶は1杯3g換算。

**台湾、香港、マカオを含まない。



統計年次は2020年。FAOSTATにより作成。

図3

地理総合、地理探究

問 4 次の表1は、南・東南アジアとヨーロッパについて、イモ類の生産量に占める、生産・収穫から消費までの各段階における食品ロスの割合と、最終的な消費量の割合を示したものである。表1に関することがらについて述べた文章中の下線部①～④のうちから、適当でないものを一つ選べ。

4

表1

(単位：%)

	各段階における食品ロスの割合					最終的な消費量の割合	合計
	生産・収穫	貯蔵	加工	卸売・小売	消費		
南・東南アジア	6.0	17.9	7.6	7.5	1.8	59.2	100.0
ヨーロッパ	20.0	7.2	10.9	4.3	9.8	47.8	100.0

統計年次は2008～2010年。FAOの資料により作成。

両地域のうち、生産・収穫段階のロスの割合が高いのは、ヨーロッパである。その要因の一つには、①小売業者の定める品質基準に満たない生産物が廃棄されることがある。貯蔵段階のロスの割合は、南・東南アジアの方が高い。その要因の一つには、②高温湿潤な環境下でイモ類の収穫時期が短期に集中し、貯蔵施設が不足することがある。いずれの地域においても、卸売・小売段階のロスの要因の一つには、③小売店で過剰に仕入れた商品を廃棄する状況があげられる。消費段階のロスの割合は、ヨーロッパの方が高い。こうしたロスを削減するために、④フードバンクを通じて必要とする人に食品を提供するなどの取組みがみられる。

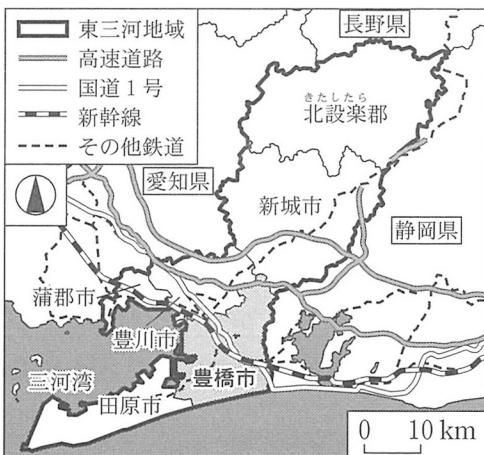
地理総合、地理探究

第2問 愛知県の高校に通うコハクさんたちは、愛知県東部に位置する東三河地域の調査を行った。この地域調査に関する次の問い合わせ(問1～4)に答えよ。(配点 12)

問1 コハクさんたちは、新旧地形図をみていたところ、**豊橋市**の中心部の市街地が拡大していることに気づいた。次の資料1は、コハクさんたちが、文献を調べたり、後の図1の同範囲の新旧地形図をみたりした際の気づきと問い合わせをまとめたものである。資料1中の下線部a～cについて、正誤の組合せとして正しいものを、後の①～⑧のうちから一つ選べ。

5

資料1



【気づきと問い合わせ】(コハク)

豊橋市では第二次世界大戦後、市街地の中に位置していた**a 軍用地**が公園に変えられるなど、軍事産業で栄えた都市からの脱却が図られた。



戦後は製造業が発展したが、現在その立地はどのように展開しているのか？

【気づきと問い合わせ】(レオン)

飽海町の北側から豊川の間の地域では、**b 図1中の他地域よりも宅地開発が進んでおり、遊水地としての機能をもつ治水対策の仕組みがみられる。**



洪水や渇水が多い東三河地域で、どのようにして農業が盛んになったのか？

【気づきと問い合わせ】(ミイコ)

c 東新町から瓦町に向かって国道1号は下り坂となっており、かつては街道であった。また、路面電車も開通するなど交通が発展した。



ヒトやモノは、交通によってどのように他地域と結びついているのか？

共通の仮説：立地の優位性や他地域とのつながりが、東三河地域の発展に寄与しているのではないか。

地理総合、地理探究

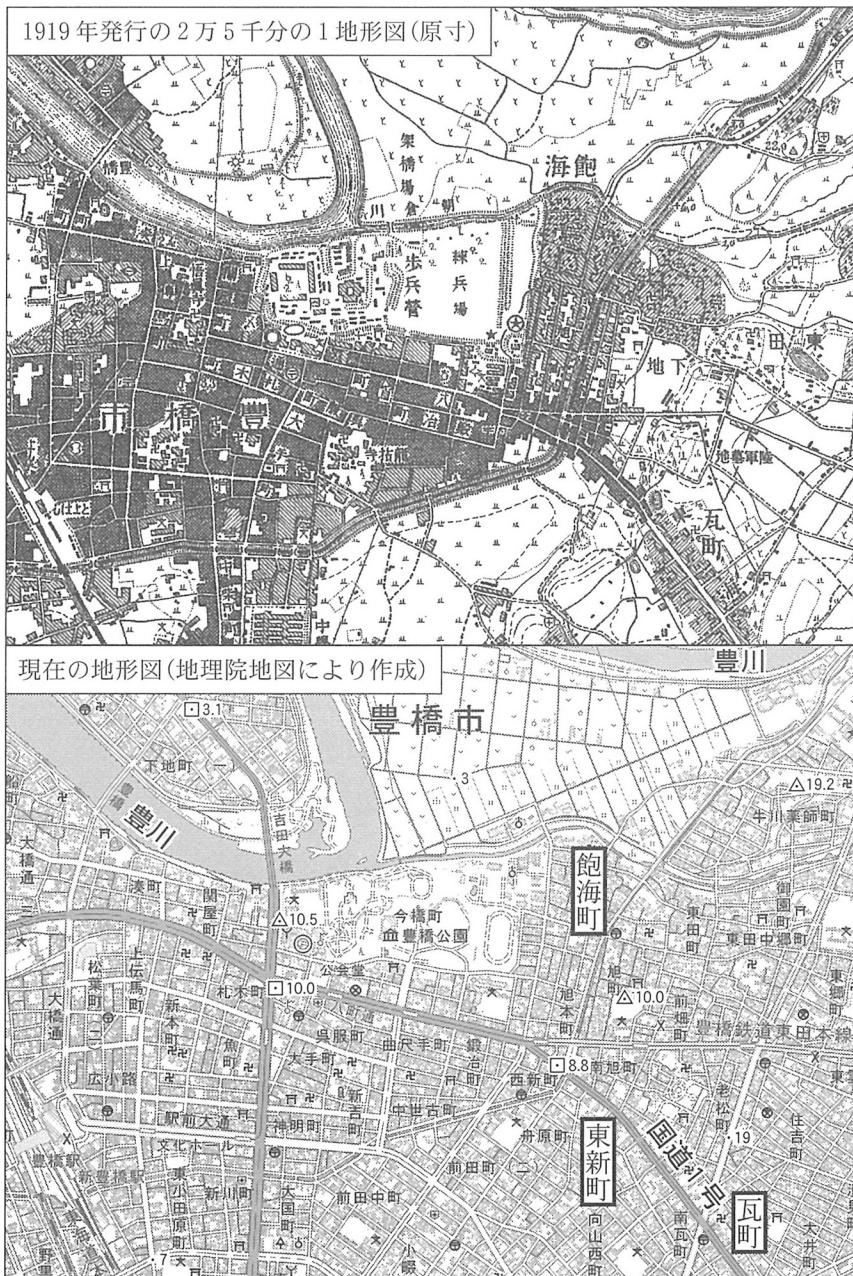


図 1

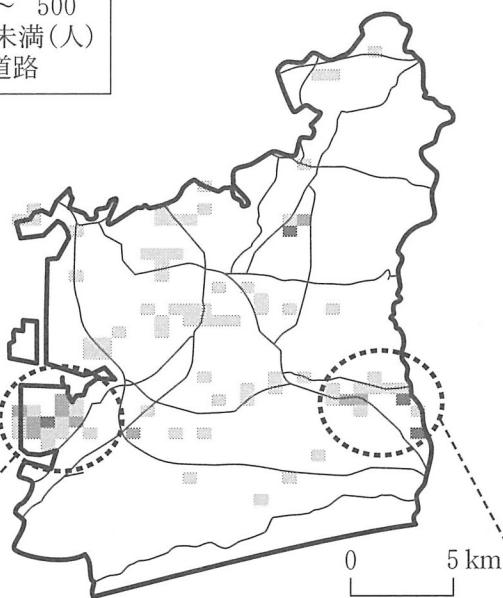
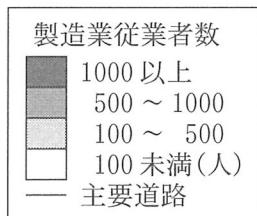
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
a	正	正	正	正	誤	誤	誤	誤
b	正	正	誤	正	正	正	誤	誤
c	正	正	誤	正	誤	誤	正	誤

地理総合、地理探究

問 2 コハクさんは、自動車をはじめとした製造業の立地特性について調べ、調査結果を次の資料2にまとめた。資料2をみてコハクさんたちが話し合った会話文中の下線部①～④のうちから、誤りを含むものを一つ選べ。

6

資料2 豊橋市における製造業の立地特性



豊橋市における製造業従業者数の分布図

●三河湾臨海地区

自動車関連産業の集積する地域であり、海外自動車メーカーの流通基地も立地



●二川・谷川地区

国道に近接し、電機や繊維、食品などの工場が集積



従業者数は、従業地にもとづく分布を示す。統計年次は2016年。経済センサスにより作成。

地理総合、地理探究

- コハク 「豊橋市の製造業従業者数の分布の特徴を調べるために、GISで500m四方のメッシュを単位とした分布図を作成してみたよ」
- レオン 「豊橋市の製造業従業者の総数は約3.6万人だよ。分布図をみると、①従業者数が1000人以上のメッシュのみで市内の総数の1割以上を占めることからも、特定のメッシュへの集中傾向があるね」
- ミイコ 「市内には、港に面した地区と内陸部の地区など、いくつかの工業集積地区があるね」
- コハク 「カードに示した二つの地区は、②従業者数が500人以上のメッシュが連続して分布している点に特徴があるね」
- レオン 「工業が集積する背景には、③輸送や取引にかかるコスト軽減のメリットがあると考えられるね。どうして豊橋市では、これらの二つの地区に集積がみられるのかな」
- ミイコ 「これらの二つのいずれの地区も、主要道路に隣接しているので、④道路の利便性が最も大きな立地要因であると考えられるね」

地理総合、地理探究

問 3 レオンさんは、東三河地域の農業がなぜ盛んになったのかを探るため、農家の聞き取り調査結果と、地元の図書館で調べた統計などを次の資料3にまとめた。資料3中のア～ウは、キャベツ、米、サツマイモのいずれかについて、1960年と2006年の収穫量を行政区域別*に示したものである。作物名とア～ウとの正しい組合せを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。

7

*2020年時点。

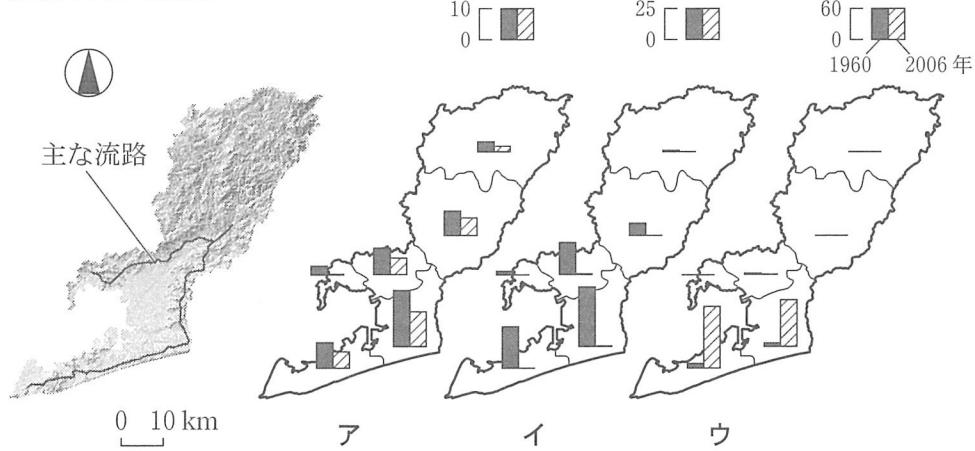
資料3 東三河地域の農業の地域性とその変容

【聞き取り調査結果】

- ・大消費地へのアクセスが向上した。
- ・豊川用水が1968年に開通することで、栽培する作物が大きく変化した。
- ・東三河地域内では、地形や気候の違いによって作物の収穫量は異なる。

【各作物の1960年と2006年の収穫量】

【地形と豊川用水】



『愛知農林水産統計年報』などにより作成。

	①	②	③	④	⑤	⑥
キャベツ	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
米	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
サツマイモ	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

問 4 最後に、ミイコさんは、東三河地域における他地域との結びつきを調べた。

次の表1は、東三河地域を発着地とした他府県との年間旅客数*を示したものであり、JとKは静岡と長野のいずれか、力とキは自動車**と鉄道のいずれかである。表1をみてミイコさんたちが話し合った会話文中の空欄Kとキに当てはまる語句の正しい組合せを、後の①～④のうちから一つ選べ。 8

*通勤・通学目的を除く、幹線交通機関を利用した県境を越える旅客流動。

**自家用自動車、タクシーなど。バスは除く。

表1

(単位：万人)

	J県	K県	大阪府
力	8	32	46
キ	111	1,826	22

統計年次は2015年度。全国幹線旅客純流動調査により作成。

ミイコ 「地域との結びつきは、産業に関わる物流のほか、人流にもあらわれるね」

レオン 「交通手段による旅客数の差は、(K)県が最も大きいね。特に(キ)による旅客数が非常に多いという特徴もみられるね」

コハク 「地域活性化には、地域外から観光などで訪れる人を増やす取組みも大事になるね」

	①	②	③	④
K	静岡	静岡	長野	長野
キ	自動車	鉄道	自動車	鉄道

地理総合、地理探究

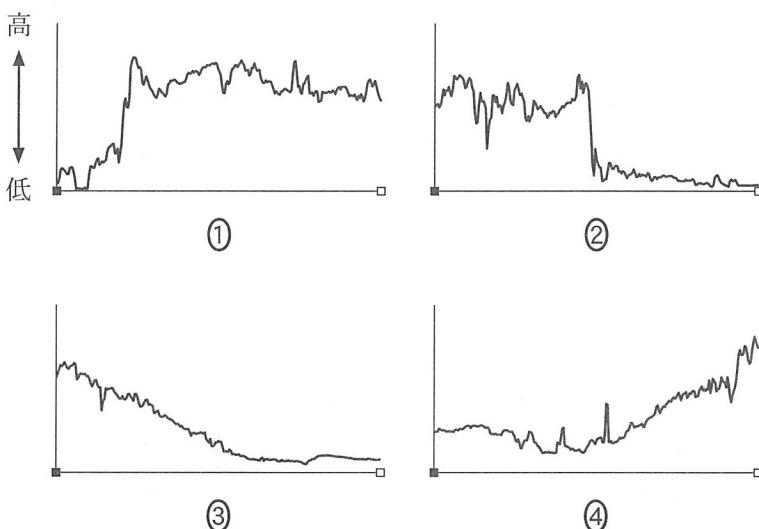
第3問 世界の自然環境と自然災害に関する次の問い合わせ(問1～6)に答えよ。

(配点 20)

問1 植生の分布は、気候や地形など様々な要因により影響を受ける。次の図1中の①～④は、後の図2中の線A～Dのいずれかに沿った正規化植生指数*の分布を示したものである。線Aに該当するものを、①～④の中から一つ選べ。

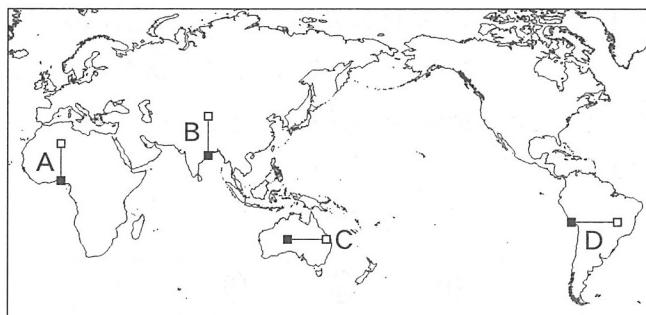
9

*植物による光合成の活発度を示す。



2000～2009年の平均値。NASAの資料により作成。

図1

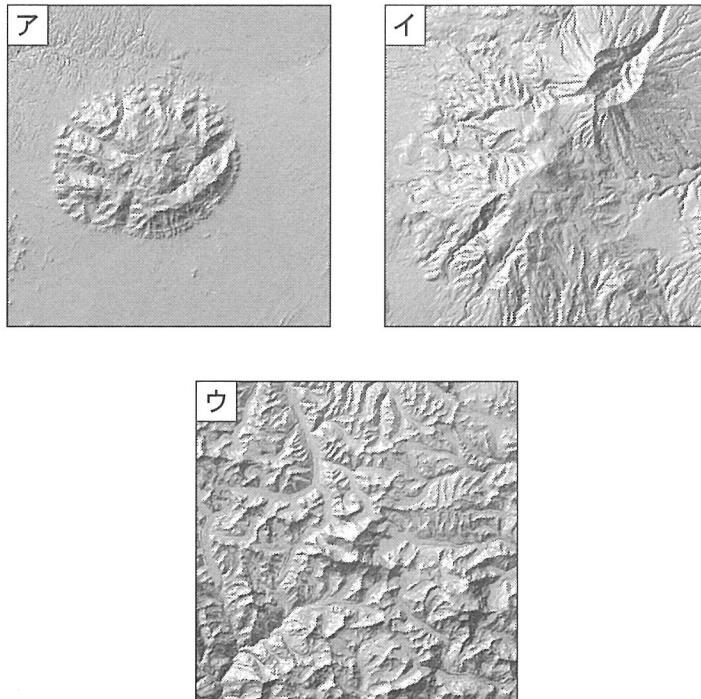


線A～Dの実距離は等しい。

図2

問 2 次の図3中のア～ウは、アフリカのナミビア、ネパール、フィリピンのいずれかの国における最高標高地点周辺の陰影起伏図である。また、後の文F～Hは、ア～ウのいずれかの範囲にみられる地形について述べたものである。ア～ウとF～Hとの組合せとして最も適当なものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。

10



範囲はいずれも 50 km 四方。NASA の資料により作成。

図3

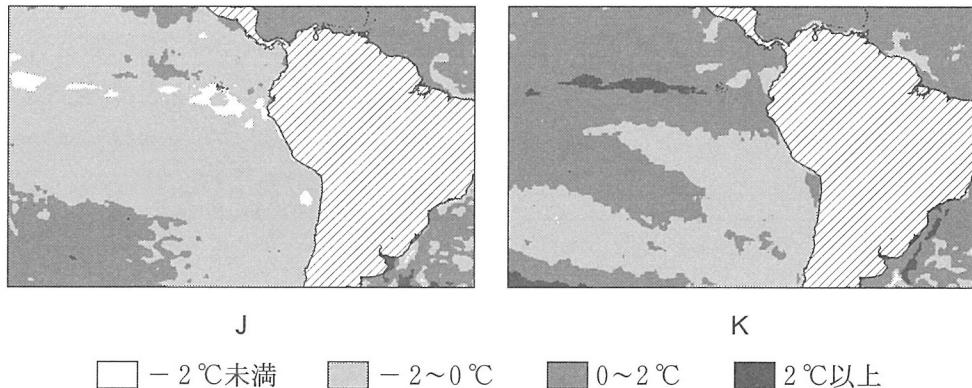
- F 固い岩盤が長い時間をかけて風化している。
- G 山岳氷河による侵食作用がみられる。
- H プレート境界に近く、火山が多く存在する。

	①	②	③	④	⑤	⑥
ア	F	F	G	G	H	H
イ	G	H	F	H	F	G
ウ	H	G	H	F	G	F

地理総合、地理探究

問 3 次の図4中のJとKは、エルニーニョ現象とラニーニャ現象のいずれかの発生時における海面水温について、平年値との差を示したものである。また、図4に關することがらについて述べた文章中の空欄力にはJとKのいずれか、空欄キには北と南のいずれかが当てはまる。空欄力とキに当てはまる記号と語句との組合せとして最も適當なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

11



斜線は陸地を示す。NOAA の資料により作成。

図 4

エルニーニョ現象発生時の海面水温分布を示すのが(力)であり、もう一方がラニーニャ現象発生時の分布である。このような海面水温分布には、栄養塩の豊富な海水をもたらす湧昇流の強弱の変化や、南アメリカ大陸西岸を(キ)に向かって流れる海流が関係している。

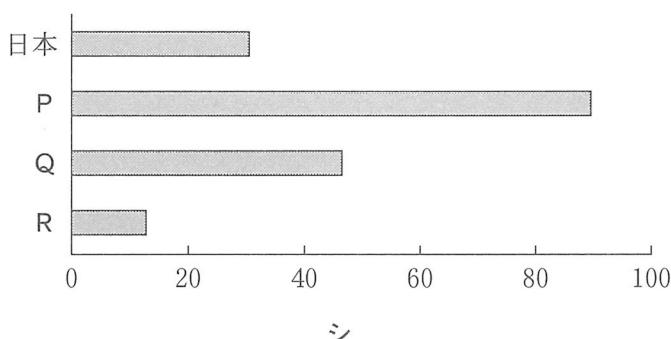
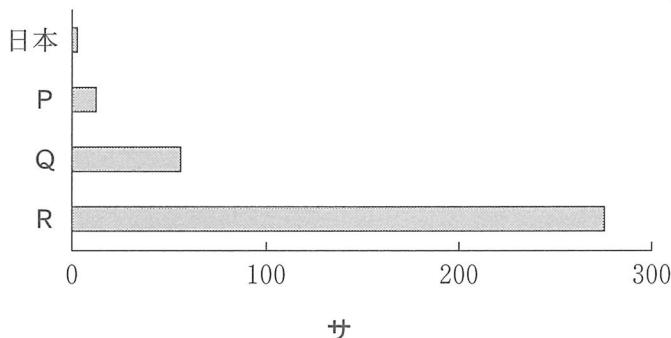
	①	②	③	④
力	J	J	K	K
キ	北	南	北	南

地理総合、地理探究

問 4 次の図5中のサとシは、いくつかの国における浸水*による延べ被災者数**と総被害額のいずれかである。また、P～Rは、アメリカ合衆国、タイ、バングラデシュのいずれかである。延べ被災者数とタイとの正しい組合せを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。

12

*高潮、津波は除く。
**緊急事態において迅速な救助を必要とする人数。



単位は100万人または10億ドルのいずれか。
統計年次は1980～2020年。EM-DATにより作成。

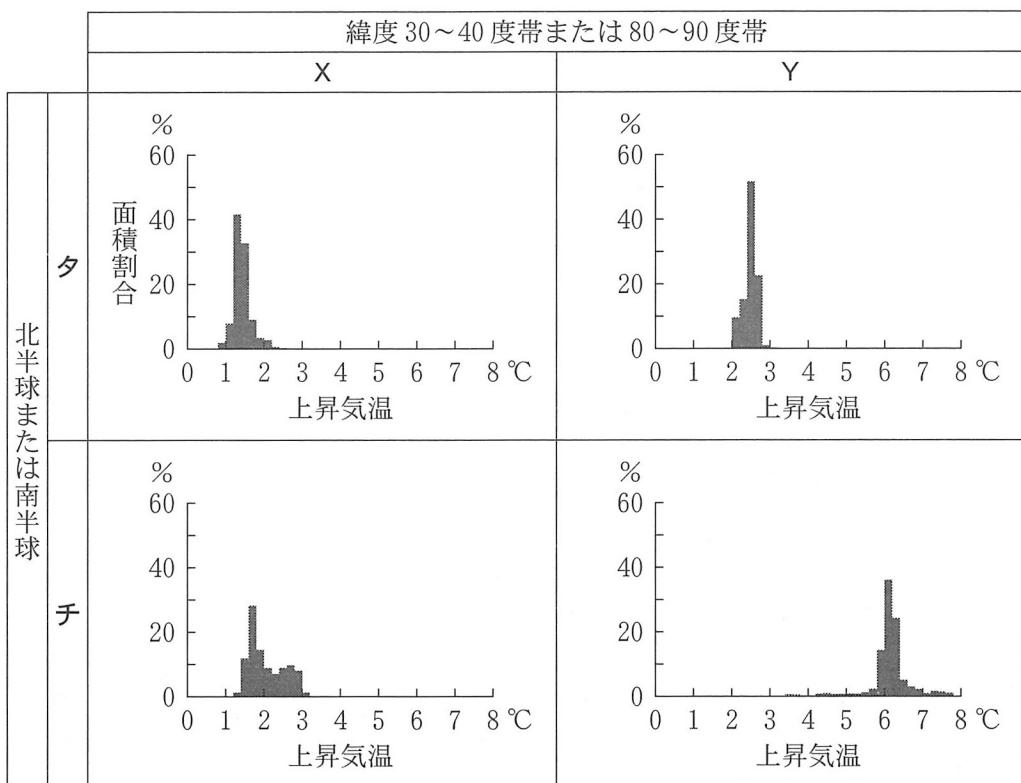
図5

	①	②	③	④	⑤	⑥
延べ被災者数	サ	サ	サ	シ	シ	シ
タイ	P	Q	R	P	Q	R

地理総合、地理探究

問 5 地球温暖化の気温上昇の傾向は、海陸の割合などによって緯度ごとに異なる。また、海氷に覆われた海は日射を反射するため、海氷面積の増減は気温上昇に影響を与える。次の図6は、地球全体の平均気温が 2°C 上昇するという予測にもとづき、いくつかの緯度帯における上昇気温別の面積割合をヒストグラムにより示したものである。図6中のXとYは緯度30~40度帯と80~90度帯のいずれか、タとチは北半球と南半球のいずれかである。緯度30~40度帯と北半球との組合せとして最も適当なものを、後の①~④のうちから一つ選べ。

13



IPCC 第6次評価報告書により作成。

図6

	①	②	③	④
緯度30~40度帯	X	X	Y	Y
北半球	タ	チ	タ	チ

問 6 持続可能な国土像を考察する上で、自然災害への備えを検討することは重要である。次の図7は、日本のある沿岸地域における津波への備えについて、GISを用いて検討する方法を模式的に示したものである。図7中の空欄マ～ムには、分析結果から推計できる値a～cのいずれかが当てはまる。マ～ムとa～cとの組合せとして最も適当なものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。

14

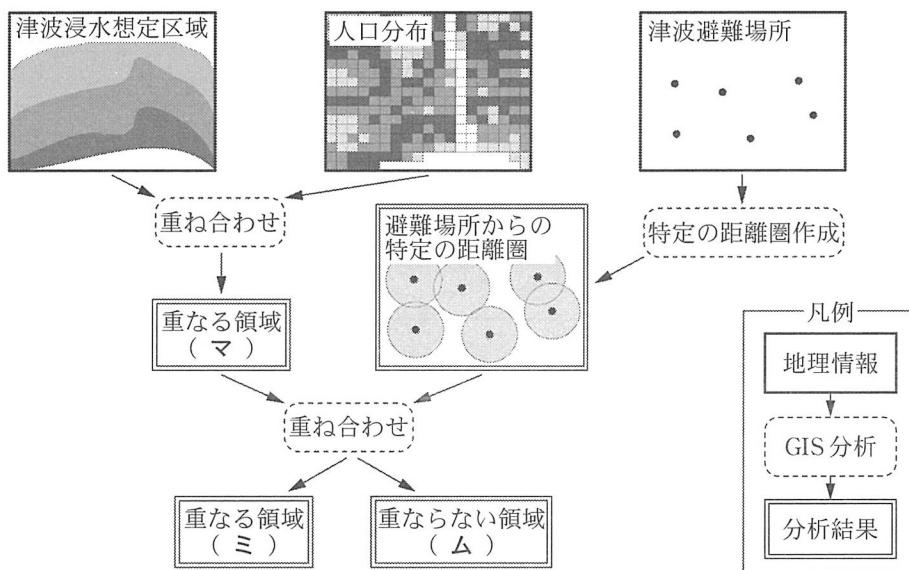


図7

【分析結果から推計できる値】

- a 避難が必要な人数
- b 避難が間に合わない可能性のある人数
- c 避難場所別の避難者数

	①	②	③	④	⑤	⑥
マ	a	a	b	b	c	c
ミ	b	c	a	c	a	b
ム	c	b	c	a	b	a

地理総合、地理探究

第4問 エネルギーと産業に関する次の問い合わせ(問1～6)に答えよ。(配点 21)

問1 世界各国では、エネルギー源の多様化が進められている。次の表1は、いくつかの国における2010年から2019年までの発電量の増加率を発電方式別に示したものである。表1中のア～ウは、日本、中国*、ドイツのいずれかである。国名とア～ウとの正しい組合せを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。

15

*台湾、ホンコン、マカオを含まない。

表1

(単位：%)

	火力	原子力	水力	太陽光・地熱・風力
ア	55	371	81	1,279
イ	9	-79	-5	192
ウ	-18	-47	-6	248

火力には化石燃料以外にバイオ燃料や廃棄物などによるものを含む。

『世界国勢図会』により作成。

	①	②	③	④	⑤	⑥
日本	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
中国	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
ドイツ	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

問 2 ウェーバーは、工業の立地は原料の性質や製造過程によって異なると考えた。次の資料1中の空欄A～Cには、^{しょうゆ}醤油製造、石油精製、ワイン製造のいずれかが当てはまる。工業名とA～Cとの組合せとして最も適当なものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。

16

資料1 ウェーバーの工業立地論からみた工業の立地特性

ドイツの経済学者、ウェーバーの考えた原料指數とは、輸送費の観点から各種工業の立地指向を考えるための数値であり、次の式で計算される。

$$\text{原料指數} = \frac{\text{特定の産地でのみ産出される原料の重量}}{\text{製品の重量}}$$

特徴的な立地を示す工業の製造過程

醤油製造	石油精製	ワイン製造
大豆を煮て小麦を混ぜ、食塩と水を加えて発酵させる。	原油を、ガソリン・ナフサ・軽油・重油などに分離する。	ぶどうを搾り、その果汁を発酵させ、長期間熟成させる。

原料のうち水と容器は、どこでも得られるものとして考えると、

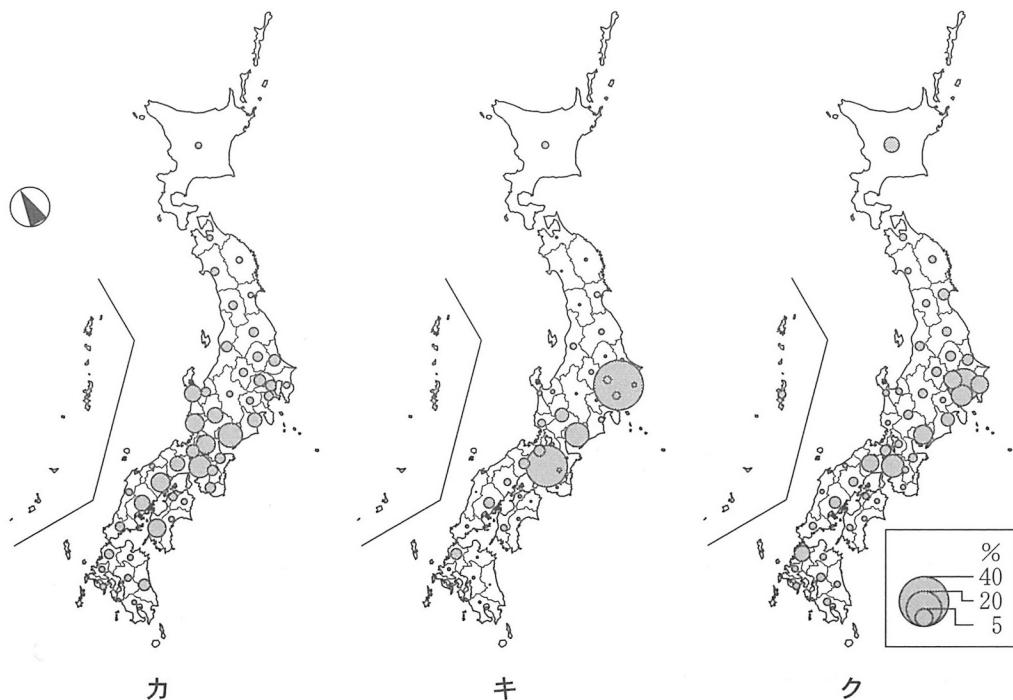
- (1) 原料指數が1よりかなり大きい場合、原料産地の近くに立地する方が有利である。(A)の工業がこれにあたる。
- (2) 原料指數がおよそ1の場合、原料産地と消費地のどちらかの近くに立地する方が有利とはいえない。(B)の工業がこれにあたる。
- (3) 原料指數が1よりかなり小さい場合、消費地の近くに立地する方が有利である。(C)の工業がこれにあたる。

	①	②	③	④	⑤	⑥
醤油製造	A	A	B	B	C	C
石油精製	B	C	A	C	A	B
ワイン製造	C	B	C	A	B	A

地理総合、地理探究

問 3 同じ製品でも、生産、流通、販売にかかる産業の立地は異なっている。次の図1中の力～クは、繊維・衣服に関する製造品出荷額、卸売販売額、小売販売額のいずれかについて、全国に占める都道府県別の割合を示したものである。項目と力～クとの正しい組合せを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。

17



統計年次は2021年。経済センサスにより作成。

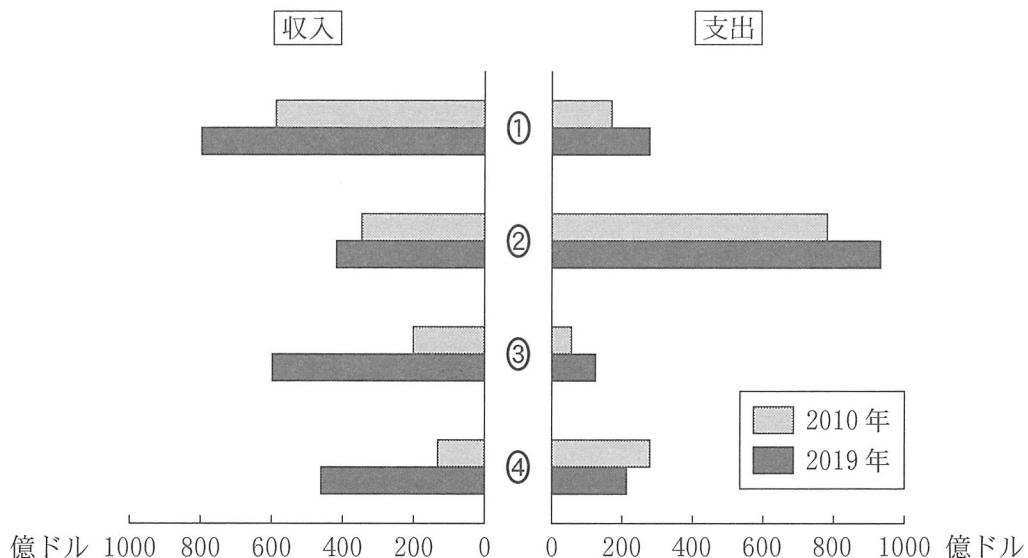
図1

	①	②	③	④	⑤	⑥
製造品出荷額	力	力	キ	キ	ク	ク
卸売販売額	キ	ク	力	ク	力	キ
小売販売額	ク	キ	ク	力	キ	力

問 4 世界の多くの国・地域では、産業における観光業の重要性が高まっている。

次の図2は、いくつかの国における国際観光収支を示したものであり、①～④は、日本、スペイン、タイ、ドイツのいずれかである。ドイツに該当するものを、①～④のうちから一つ選べ。

18



UNWTO の資料により作成。

図2

地理総合、地理探究

問 5 近年の企業間分業では、新しい形態のサプライチェーンが増えている。次の

図3は、ファブレス企業であるスマートフォンメーカーE社のサプライチェーンを模式的に示したものである。図3に関することがらについて述べた文章中の下線部①～④のうちから、適当でないものを一つ選べ。

19

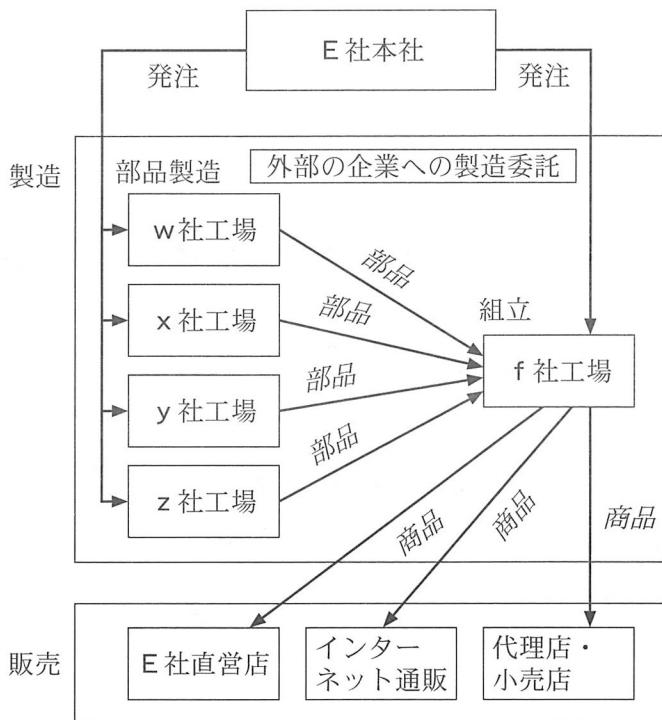


図3

ファブレス企業では、市場ニーズの変化に対応するため、①多大な設備投資を必要とする製造部門を切り離している。E社の場合、本社は、②商品開発やマーケティングに業務を特化し、先端技術産業の集積地に立地している。

一般的に、ファブレス企業と取引するf社やw～z社のような工場の多くは、③複数の企業から製造工程の一部を委託されている。

以上から、E社のようなファブレス企業のサプライチェーンでは、④部品製造の工場と製品の消費地とが近接する傾向となる。

地理総合、地理探究

問 6 これからの日本の国土像を考察する上で、国際分業における日本の製造業の位置づけを他国と比較して考えることは重要である。次の表2は、日本とアメリカ合衆国、中国におけるいくつかの産業の貿易について、最終財と部品や加工品などの中間財に分けて貿易収支を指数化したものである。表2中のサとシはアメリカ合衆国と中国のいずれか、JとKは家庭用電気機械と輸送機械のいずれかである。アメリカ合衆国と輸送機械との正しい組合せを、後の①～④のうちから一つ選べ。

20

表2

	日本		サ		シ	
	中間財	最終財	中間財	最終財	中間財	最終財
J	59	71	21	-27	-14	-31
一般機械	40	44	40	56	2	-39
K	-30	-37	89	82	-69	-77

(輸出額 - 輸入額) ÷ (輸出額 + 輸入額) × 100 で算出。値は -100 ~ 100 をとり、正の値は貿易黒字、負の値は貿易赤字を示す。

中国の数値には台湾、ホンコンを含まない。統計年次は2019年。
経済産業研究所の資料により作成。

	①	②	③	④
アメリカ合衆国	サ	サ	シ	シ
輸送機械	J	K	J	K

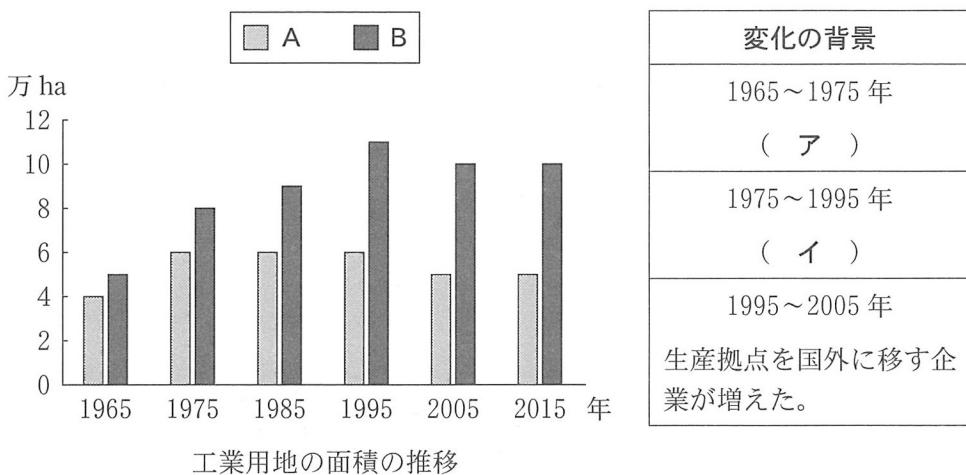
地理総合、地理探究

第5問 高校生のイブキさんたちは、学校近くの工場跡地が公園に整備されたことをきっかけに、産業構造の変化に伴う都市の変容について調べることにした。イブキさんたちはの探究に関する次の問い合わせ(問1～5)に答えよ。(配点 17)

問1 まず、イブキさんたちは、日本における工業用地の移り変わりについて調べた。イブキさんたちはまとめた資料1中の凡例AとBは、三大都市圏と地方圏のいずれかである。また、空欄アとイには、後の文jとkのいずれかが当てはまる。三大都市圏に該当する凡例と空欄アに当てはまる文との組合せとして最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

21

資料1 三大都市圏と地方圏における工業用地の面積の推移とその背景



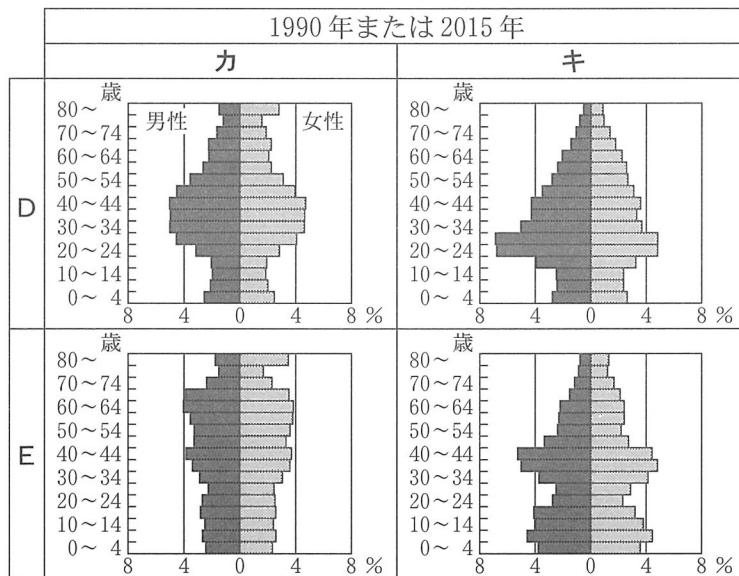
『土地白書』などにより作成。

- j 加工組立工業が成長し、生産工場が地方圏に立地した。
k 基礎素材型工業の基盤整備が臨海部で進められた。

	①	②	③	④
三大都市圏	A	A	B	B
ア	j	k	j	k

問 2 次に、イブキさんたちは、工業などの産業の構造が変化する中での都市人口について調べた。次の図1は、日本の首都圏に位置する二つの市区DとEの人口ピラミッドを示したものである。図1中の力とキは1990年と2015年のいずれか、後の文xとyは市区DとEのいずれかの土地利用の変化について述べたものである。2015年に該当する記号とDについて述べた文との組合せとして最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

22

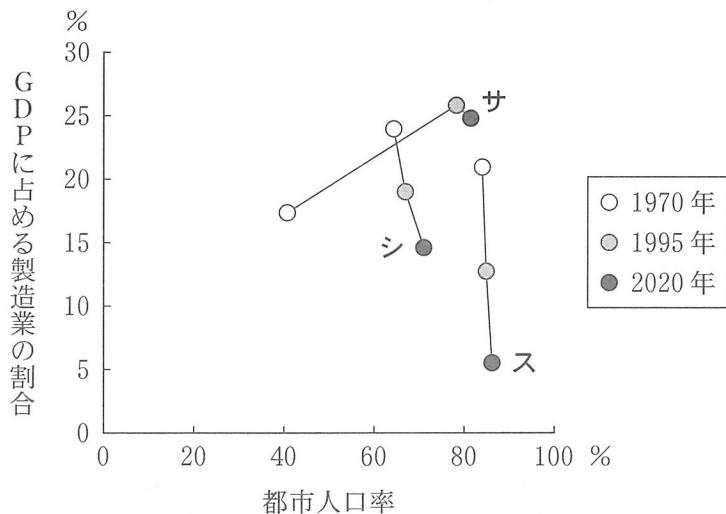


国勢調査により作成。

地理総合、地理探究

問 3 イブキさんたちは、日本以外の国では、産業構造の変化と都市人口にどのような関係がみられるのかを調べた。次の図2中のサ～スは、イタリア、オーストラリア、韓国のいずれかである。国名とサ～スとの正しい組合せを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。

23



*World Urbanization Prospects*などにより作成。

図2

	①	②	③	④	⑤	⑥
イタリア	サ	サ	シ	シ	ス	ス
オーストラリア	シ	ス	サ	ス	サ	シ
韓国	ス	シ	ス	サ	シ	サ

問 4 イブキさんたちは、脱工業化が進んだ都市の産業において、情報技術が重要な役割をもつようになっていると考え、東京の情報関連産業について調べた。次の表1は、情報関連産業を構成するいくつかの業種について、全国の従業者数に占める東京都の割合と、全国の従業者数の増減率を示したものである。表1中のタ～ツは、出版業、新聞業、ソフトウェア業のいずれかである。業種名とタ～ツとの正しい組合せを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。

24

表1

(単位：%)

	全国の従業者数に占める東京都の割合 (2016年)	全国の従業者数の増減率 (2006～2016年)
タ	67.6	- 29.5
チ	51.4	27.9
ツ	38.0	- 25.4
放送業	32.0	6.7

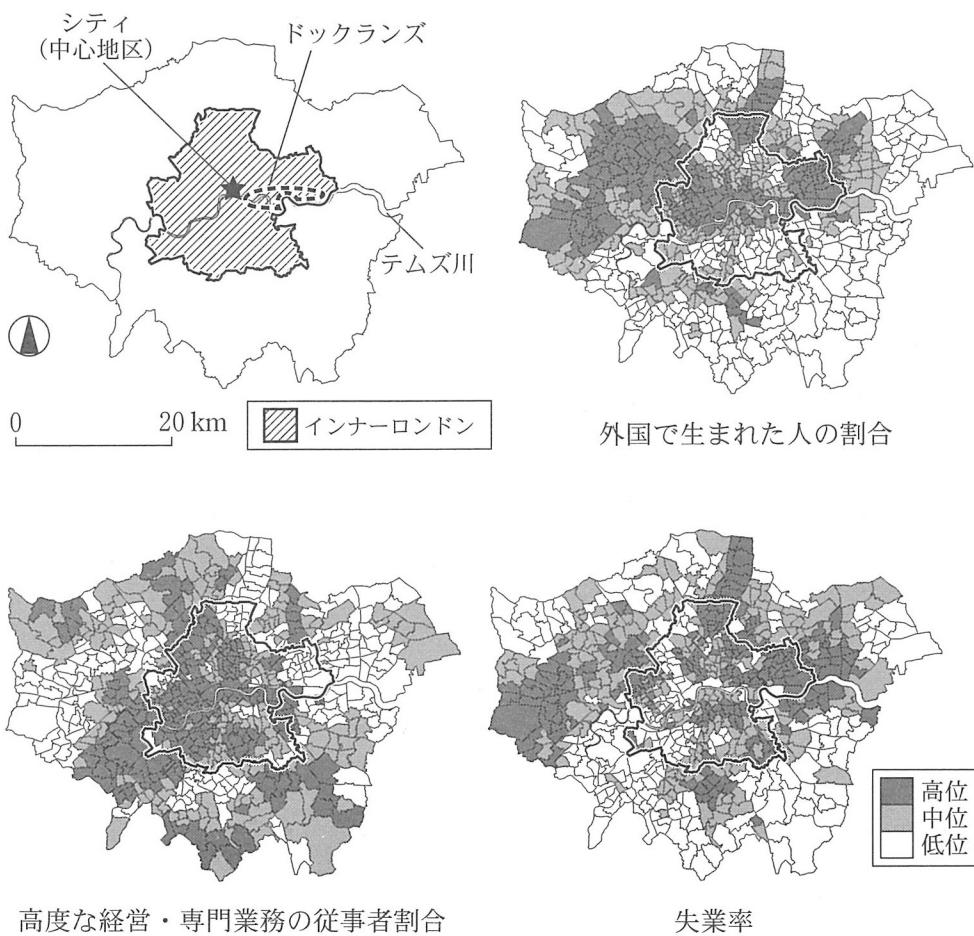
経済センサスなどにより作成。

	①	②	③	④	⑤	⑥
出版業	タ	タ	チ	チ	ツ	ツ
新聞業	チ	ツ	タ	ツ	タ	チ
ソフトウェア業	ツ	チ	ツ	タ	チ	タ

地理総合、地理探究

問 5 イブキさんたちは、脱工業化に加え、経済のグローバル化や情報化の進展により、世界都市とよばれる都市が台頭していることを知った。こうした都市には様々な経済的格差や地域差があると考え、いくつかの主題図を用いて検討することにした。イブキさんたちは作成した図3は、世界都市であるロンドンについて、外国で生まれた人の割合、高度な経営・専門業務の従事者割合、失業率を地区別に示したものである。図3をもとに先生とイブキさんたちは話し合った会話文中的下線部①～④のうちから、誤りを含むものを一つ選べ。

25



統計年次は2021年。Greater London Authorityの資料により作成。

図3

地理総合、地理探究

先 生 「ロンドンには、どのような経済的格差や地域差があるのか考えてみましょう」

イブキ 「①高度な経営・専門業務の従事者割合が高位の地区の分布と、失業率が高位の地区の分布は異なる傾向にあるといえます」

ナツミ 「ロンドンでは外国で生まれた人が多く暮らしており、様々な業務に従事していると聞きました。外国で生まれた人の割合と、高度な経営・専門業務の従事者割合とが両方とも高位の地区は、②インナーロンドンの方がそれ以外の地域より多いです」

カエデ 「③失業率は、シティを中心に同心円状に高位から低位へと分布する傾向にあります」

ユキコ 「ドックランズには、高度な経営・専門業務の従事者割合が高位の地区が多いです。この地域は、④倉庫業や造船業が衰退した後に、ウォーターフロント開発が行われたところです」

先 生 「産業構造の変化に伴い都市が変容していますが、経済的格差や地域差にかかる問題が生じていないか注目していきたいですね」

地理総合、地理探究

第6問 インド洋とそれをとりまく地域に関する次の問い合わせ(問1～5)に答えよ。

(配点 17)

問1 インド洋沿岸には、サイクロン(熱帯低気圧)による被害を受けやすい地域が多く分布する。次の図1中の地域ア～エのうち、サイクロンの上陸頻度が最も低い地域として適切なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

26

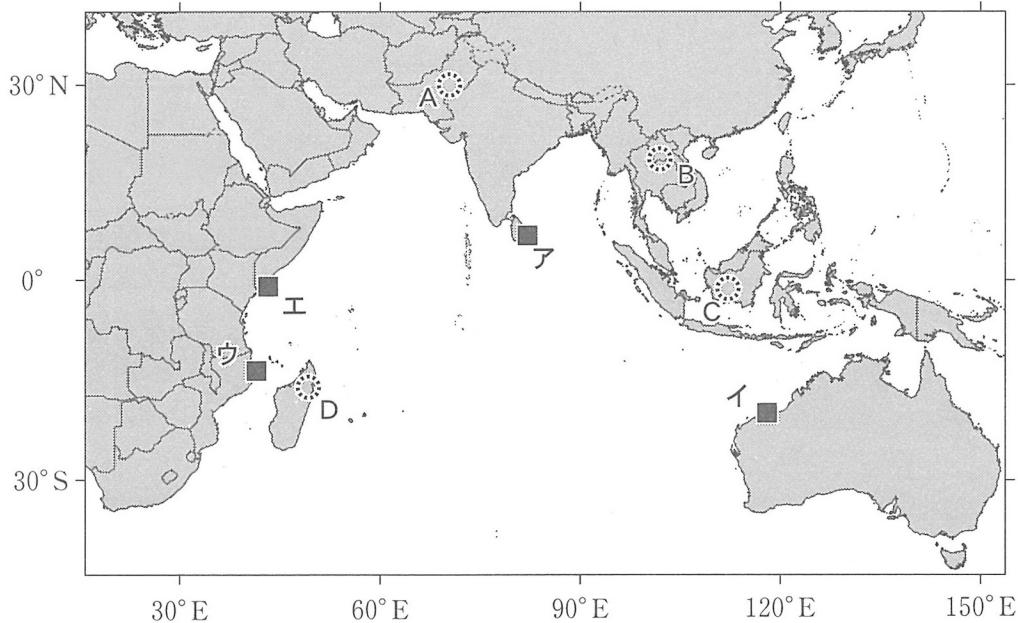


図1

① ア

② イ

③ ウ

④ エ

問2 図1中の地域A～Dのうち、稲作で主に天水田*が利用される地域として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

27

*灌漑施設を用いず、雨水のみに依存する水田。

① A

② B

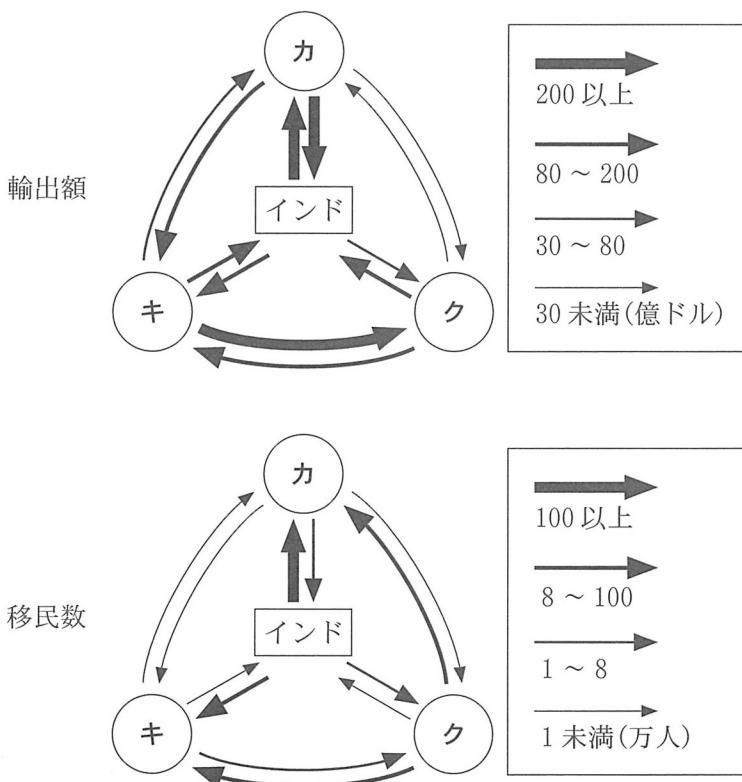
③ C

④ D

問 3 インド洋周辺の国々の間では、人・モノの流れや結びつきの強さに特徴がみられる。次の図2は、いくつかの国家間の輸出額と移民数*を示したものであり、力～クは、アラブ首長国連邦、インドネシア、シンガポールのいずれかである。国名と力～クとの正しい組合せを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。

28

*移住先の国に居住する移民の総数。



移民数の1未満(万人)には、データなしを含む。
統計年次は2019年。国際連合の資料などにより作成。

図2

	①	②	③	④	⑤	⑥
アラブ首長国連邦	力	力	キ	キ	ク	ク
インドネシア	キ	ク	カ	ク	カ	キ
シンガポール	ク	キ	ク	カ	キ	カ

地理総合、地理探究

問 4 インド洋に面する国々では、歴史的なつながりを背景として、様々な宗教が存在する。次の図3は、インド洋に面する国々における国内の宗教人口が第1位の宗教人口割合を示したものである。また、後の文サ～スは、図3中のF～Hのいずれかの国の宗教に関することがらについて述べたものである。F～Hとサ～スとの組合せとして最も適当なものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。

29



統計年次は2010年。Pew Research Centerの資料により作成。

図3

サ かつてムスリム(イスラム教徒)による帝国が栄え、現在でも世界有数のムスリム人口を擁する国であるが、宗教人口割合の第1位はイスラーム(イスラム教)ではない。

シ 植民地時代以前には仏教徒とムスリムとが共存していたが、近年では紛争や人権問題が起こり、難民が発生している。

ス ムスリム商人の言語と地域の言語がまざりあった共通語が生まれ、また、その後にキリスト教が浸透した。

地理総合、地理探究

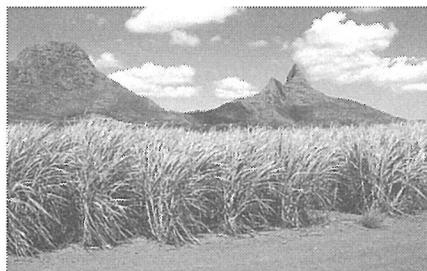
	①	②	③	④	⑤	⑥
F	サ	サ	シ	シ	ス	ス
G	シ	ス	サ	ス	サ	シ
H	ス	シ	ス	サ	シ	サ

地理総合、地理探究

問 5 次の資料1は、インド洋周辺の国々のうち、二つの島嶼国を取り上げて概観したものである。この二つの国について述べた文章中の下線部①～④のうちから、適当でないものを一つ選べ。

30

資料1



モーリシャス



モルディブ

	面積 (km ²)	人口 (万人)	旧宗主国	主な宗教	主な産業
モーリシャス	2,040	126.5	オランダ フランス イギリス	ヒンドゥー教	製糖業・ 繊維産業
モルディブ	298	55.7	オランダ イギリス	イスラーム (イスラム教)	観光業・ 漁業

表中の旧宗主国は、統治期の古い順に上から示している。

統計年次は2018年または2020年。外務省の資料などにより作成。

二つの国は、ヨーロッパによる植民地化を経て今日の国家が形成されたという共通の歴史をもつ。一方、それぞれの自然環境の特徴によって社会・経済の状況に違いがみられる。

主に火山島からなるモーリシャスでは、植民地期に①サトウキビプランテーションが発展し、今日の主要産業を形成した。現在の主な宗教には、
②フランス統治期に導入された移民労働者の宗教が反映されている。

一方、1,000 以上の小さな島々からなるモルディブでは、サンゴ礁などの景観をいかして観光業が発展しているが、③地球温暖化による国土面積の縮小が懸念されている。また近年、インド洋はその地理的位置の重要性から注目を集め、国際関係が変化している。モルディブは、④中国沿海部から東アフリカを経由する一带一路構想の海上シルクロードルートに位置していることから、2010 年代以降、中国との関係を深めている。